



記事詳細

Article details



観光客向け情報配信サービス「Kol(こい)サービス」の御紹介

📅 2020/01/28 📄 IoT活用事例・観光・IoTソリューション・ソフトウェア(AI等)

京なかGOZAN

京都は世界有数の観光都市ですが、増加する外国人観光客の分散化や、観光消費の拡大が課題と言われています。

外国人観光客へのアンケートでは、「英語をはじめとした多言語による情報が少ない」という声が聞かれる一方で、飲食、宿泊などの店舗側では、多言語で案内を出しても素通りされたり、そもそも呼び込み方が分からないという例が多くあります。

ここでは、観光客と地元の店舗を繋ぐ「Kol(こい)サービス」を御紹介します。

「Kol(こい)サービス」とは？

「Kol(こい)サービス」は、外国人観光客を各店舗に誘客するサービスです。店舗に設置したビーコン発信器(スマートフォンなどのデバイスに無線で情報発信をする機械)を利用した仕組みで、店舗に近づいたスマートフォンへ自動的に情報を発信することができます。

現在、飲食店、体験施設、宿泊施設、観光施設など、様々な店舗で利用されています。

「Kol(こい)サービス」利用の流れ

○利用までの準備

【店舗では...】発信器を店舗に設置し、WEBで情報（店舗概要・対象の顧客層など）を登録します。発信器は手のひらサイズで、乾電池のみで動くため、簡単に設置することができます。

【観光客は...】スマートフォンで無料アプリをダウンロードし、観光目的や性別、年代等の属性情報を登録します。

○利用シーン

観光客が発信器の設置された店舗に近づくと、店舗からの情報が自動でスマートフォンアプリに表示されます。



ユーザー自身がアプリに登録した情報から、ターゲットを絞った情報配信（Push通知）が可能です。



また、ユーザーが遠くにいる場合でも、ターゲットが類似する他店に設置された発信器から、自店の情報を配信することも可能です。

旅行サイトやグルメサイトなどに店舗情報を掲載していても、検索してもらわないと見つてもらえません。検索条件にヒットしても、店舗数が多くて、埋もれてしまう恐れがあります。

「Koiサービス」は、Push通知で、“攻めのPR”ができます。従来型の広告に比べ、より効果的かつ高い確度で、認知度の向上や誘客増・売上増につなげる事が可能です。

詳細については下記リンクを御参照ください。

<https://kyonaka-gozan.kyoto/koi/koi-service/>